

Czech Republic  
Land of Stories

© Dagmar Veselková

公益財団法人広島市文化財団  
広島市文化振興基金助成事業

# 広島・プラハ国際交流コンサート

— Jan Thuri 教授を迎えて —



Oboe:  
ヤン・トゥーリ

Jan Thuri



Bassoon:  
白井 薫

Kaoru Shirai



Violin:  
白井 朝香

Asaka Shirai



Piano:  
西 佳子

Reiko Nishi

## Program

- \* J. S. バッハ Johann Sebastian Bach (1685-1750)  
オーボエとヴァイオリンの為の協奏曲 ハ短調  
Konzert für Oboe und Violine c-Moll BWV 1060 (1736)
- \* J. D. ゼレンカ Jan Dismas Zelenka (1679-1745)  
トリオ・ソナタ第4番 ト短調 Trio Sonata No. 4 g-Moll ZWV181-4 (ca.1720-22)
- \* F. プーランク Francis Poulenc (1899-1963) 三重奏曲 Trio FP 43 (1926) 他

2017年10月26日(木)

会場 / ゲバントホール 広島県広島市中区本川町2-1-13

開演 / 19:00 (開場 / 18:30) 料金 / 一般 ¥2,500 学生 ¥2,000

お問い合わせ先 / Mobile. 080-3572-6618 e-mail. kaoru19940127@yahoo.co.jp

主催 / 白井 薫 後援 / チェコ政府観光局、日本ファゴット協会 助成 / 広島市文化財団



# Praha × Hiroshima

本年、2017年が日本とチェコの国交再開60周年ということをご存知でしょうか。

それを祝い、日本のチェコ大使館にあるチェコセンターでは、2017年を「日本におけるチェコ文化年」としています。  
この嬉しい節目の年に、プラハ音楽院の教授であり、素晴らしいオーボエ奏者である、Prof. Jan Thuriを迎えて  
コンサートを開催できることをとても嬉しく思っています。

チェコの首都プラハと、ここ広島は、いくつか注目すべきつながりを持っています。一つは、広島の平和のシンボルである、  
原爆ドーム(旧広島県物産陳列館)の設計は、ボヘミア出身、プラハで建築を学んだヤン・レッツェル Jan Letzel (1880-1925)が  
手がけていること。そして、アメリカのバラク・オバマ前大統領が2009年にプラハで、そして昨年2016年に広島で、  
核兵器廃絶に向けた演説をしていることが挙げられます。このコンサートでは、Prof. Jan Thuriの素晴らしい技術はもちろん、  
特にチェコの作曲家の書いた作品に対する解釈や空気感など、様々な特別なものを感じていただけたらと思います。  
どうぞお気軽にお越しください。皆様と会場で会えることを、我々一同、お待ちしております。

## Jan Thuri



### ヤン・トゥーリ

プラハ音楽院、父F.X.トゥーリ氏のオーボエクラスを1996年に卒業後、オランダユトレヒト大学E.ロンバウト氏、オーストラリア大学D.フォルティン氏のクラスにて研鑽を積む。在学中にフランス、イギリス、チェコの国際コンクール入賞。J.L.カベザリ、M.ブルグ、J.ギンシャル各氏のマスターコースに参加。国内外のオーケストラと共演、チェコラジオやラジオフランスにて録音、BBCにおいてJ.シュトラウスのオーボエコンチェルトをライブ録音する。  
2000年にThuri Ensemble(トゥリアンサンブル)を創設。国内外にてコンサートを行う。その他、L.ヴェニシュ(クラリネット)、M.ペトラーク(ファゴット)と共にTrio Du Bois(トリオドゥボア)としての活動も行っている。  
オーボエソロレパートリー集、オーボエカルテット集、F.X.トゥーリのオーボエコンチェルトや室内楽など、多数のCD録音もしている。  
多種多様な彼のレパートリーは、現代曲を含む全てのスタイルを網羅しており、国内外の現代作曲家からの初演演奏者としても信頼が高い。  
現在、2005年よりプラハ音楽院にてオーボエと室内楽の教鞭をとる。また演奏家としてもソロ奏者、室内楽奏者として人気が高い。  
マリコバリのオフィシャルプレイヤーとして活躍。

## Kaoru Shirai



### 白井 薫

愛知県立芸術大学音楽学部音楽学科作曲専攻音楽学コース卒業。  
修道中学校にてファゴットを始め、第28回中国ユースコンクールで優秀賞受賞。  
2014年、威風堂々クラシック in Hiroshimaにて、ソリストオーディションに合格し、大植英次のピアノでモーツァルトのファゴット協奏曲などを演奏する。2015年、弦楽合奏団体ArnoldStringsを設立、指揮及びソロを務める。その他、多くの演奏会を企画、開催し、好評を博している。2016年、卒業論文として「アルノルト・シェーンベルクの音楽劇『幸福の手』——その歴史的意義について」を執筆。

ファゴットを岡崎耕治、水間博昭の各氏に師事。また、クラウス・トゥーネマン、シュテファン・トルノフスキー他多数のプライベート・レッスンを受講。  
2016年、ザルトブルク・モーツァルトフェスティバルにてミラン・トルコヴィッチのマスタークラスを受講、ディプロマを取得。  
2017年、スイス・ムーリーにて、ザ・ムーリー・マスタークラスに参加し、クラウス・トゥーネマン、マティアス・ラッツ、ステファノ・カヌーティのマスタークラスを受講。参加者による選抜コンサートに出演する。ピアノを戸田繁子に師事。音楽学を原田宏司、安原雅之に師事。指揮、ピアノ、和声などを木原宏寿に師事。和声を稲垣富美子に師事。

## Asaka Shirai



### 白井 朝香

広島在住のヴァイオリン、シター奏者。ノートルダム清心高等学校、エリザベト音楽大学器楽科卒業。1988年より94年まで新広島フィルハーモニー管弦楽団の首席奏者。2004年日本プロ録音音楽賞優秀賞受賞。  
2009年世界平和記念聖堂での公演をきっかけにシター奏者としてデビュー。「祈りの楽器」シターの音色と共に広島から平和への想いを伝える活動を開始。2010年五島市に開設した「光の響サロン」で後進の指導や、定期的な演奏会を開催する他、国内外で多くの公演に出演。美術館でのコンサートや、県立広島病院緩和ケア病棟などで音楽療法としての演奏にも取り組む。2013年ソロCD「Hommage～賛歌～」をリリース。2013年宮島観光大使に任命され、世界遺産厳島神社にて奉納演奏。南仏ノートルダムドラギヤルド大聖堂で公演。在マルセイユ日本総領事を表敬訪問。エクスマンプロヴァンスの仏日協会主催東日本大震災チャリティイベントに出演協力。2014年ブザンにて韓日親善協会20周年記念公演。2015年には国連軍縮会議レセプション、平和首長会議などにてシターを演奏。被爆70年に鑑みCD「海を渡る祈りの響き」をリリース、ハリ、モンサンミッシェルで公演するなど音楽を通じた国際親善にも努めている。

## Keiko Nishi



### 西 佳子

1988年桐朋学園大学演奏学科ピアノ専攻を卒業。  
ピアノを小嶋素子、上野久子の両氏に師事。ピティナピアノコンペティションG級全国決勝大会において奨励賞を、特急全国決勝大会において金賞なしの銅賞を受賞。また、'89年広島市新人演奏会に出演し、最優秀演奏者に選ばれ、広島交響楽団とクリークのピアノ協奏曲を共演。  
数多くのコンサートを開催する傍ら、後進の指導にも当たっている。

## Access

### ゲバントホール

〒730-0802 広島県広島市中区本川町2-1-13 和光パレス21 5F  
TEL.082-503-1711 FAX.082-503-0197  
<http://gewand.jp/>

#### 公共交通機関でお越しの方

- 広電をご利用の場合 ————— 本川町下車徒歩4分
- バスをご利用の場合 ————— 広島バスセンター下車徒歩8分
- アストラムラインをご利用の場合 — 県庁前下車徒歩10分

